15 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告　部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

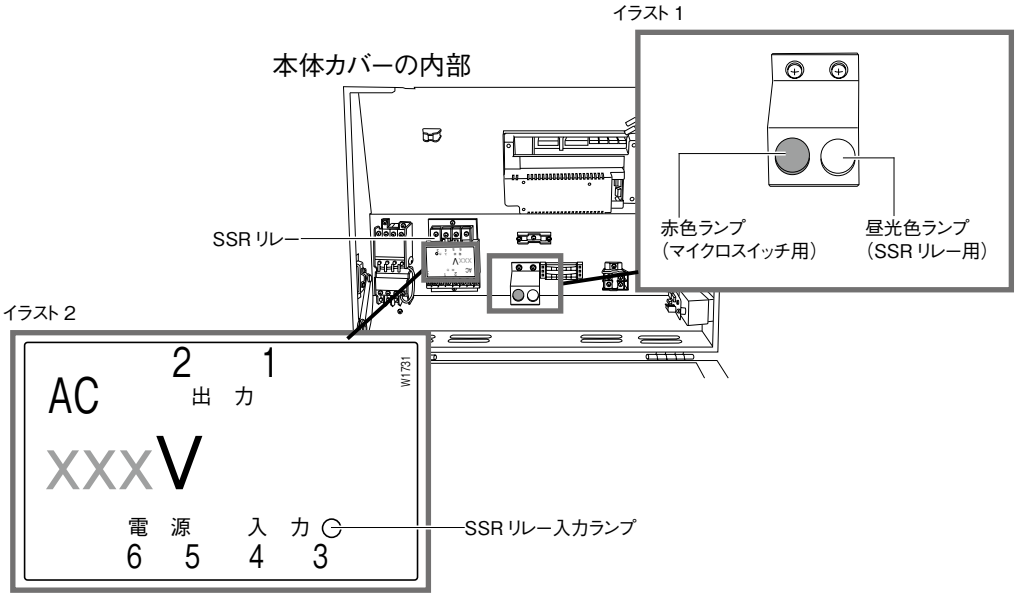
技術サービス（東日本）　千葉県流山市南流山 2-27-6　TEL 04-7178-6402

技術サービス（西日本）　大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18　TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
シールがきれいにできない	ヒーター・フローガラスシート・シリコンゴムにゴミが付着していませんか	きれいな布で拭き取ってください
	フローガラスシートが破損していませんか	傷んだフローガラスシート部分をヒーター部からずらしてください
	シリコンゴムが破損していませんか	シリコンゴムを取り替えてください
	ガラステープが破損していませんか	ガラステープを貼り替えてください
	加熱温度を上げすぎてきませんか	シールができる最低温度に設定してください
	冷却温度が高すぎていませんか	冷却温度を下げてください
左右均等にきれいなシールができない	シリコンゴムが破損していませんか	シリコンゴムを取り替えてください
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
	シリコンゴムが消耗して凸凹が発生していませんか	シリコンゴムを交換してください
ヒーターが切れやすい	加熱温度が高すぎませんか	シールができる最低温度に設定してください
	冷却温度が高すぎませんか	冷却温度を下げてください
	ガラステープが破損していませんか	ガラステープを貼り替えてください
	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
加熱中ランプが点灯するがシールができていない	ヒーターが断線していませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていませんか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒（青）線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの黒（青）線を確実に取り付けてください
	SSR リレーの入力ランプが点灯しない	コントロールユニットの故障が考えられますのでコントロールユニットの交換が必要です
	SSR リレーの入力ランプが点灯する	SSR リレーの故障が考えられますのでSSR リレーの交換が必要です
加熱ランプが点灯したままでヒーター・フローガラスシートが焼けてしまう	SSR リレーの入力ランプが消灯しない	コントロールユニットの故障が考えられますのでコントロールユニットの交換が必要です

15-1　ディスプレイのエラー表示 1

ディスプレイ画面表示	ここを確認してください	対処方法
カネツ　フリョウ	ヒーターが断線していませんか	ヒーターを交換してください
	電極の破損またはサビ、温度センサーの位置ずれや取り付け忘れをしていませんか	温度センサーが確実に取り付けられていないと温度上昇を感知できないので、圧着レバーが初期状態に戻ります。「9-12 、または 9-13 温度センサーの交換」を参照して、確実に取り付けてください
上記の対処方法でもエラーが解消しない場合は、製品を動かしながら、下のイラスト 1 のランプを確認してください （通常、加熱中に 2 個ともランプは点灯します）	加熱中、2 個の赤色、昼光色ランプが消灯していますか 下記のイラスト 1 参照 消灯している場合は、下記を確認してください 下記のイラスト 2 の SSR リレーの入力ランプが加熱中、点灯していますか	SSR リレーの入力ランプが消灯している場合コントロールユニットの故障が考えられます SSR リレーの入力ランプが点灯している場合 SSR リレーの故障が考えられます ※お買い上げの販売店または弊社ま技術サービスでご相談ください
	加熱中、赤色ランプだけが消灯していますか	消灯している場合 ●マイクロスイッチの故障が考えられますのでマイクロスイッチを交換してください 「9-10 マイクロスイッチの交換」を参照して、交換してください



注）XXX には 100 または 200 の数値が入ります

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

15-2　ディスプレイのエラー表示 2

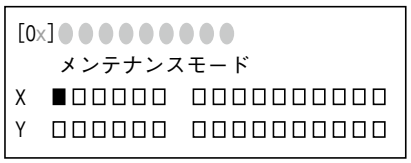
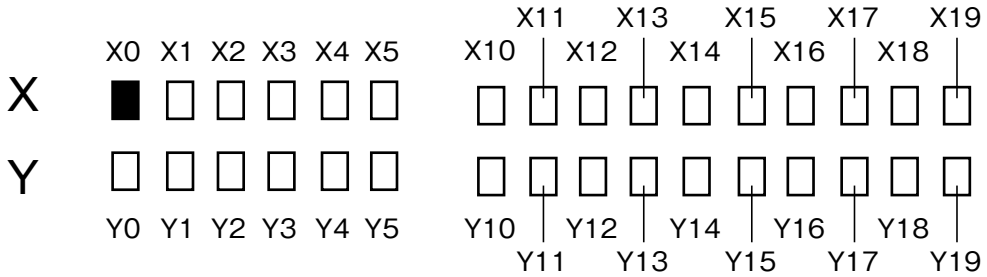
ディスプレイ画面表示	エラー内容	対処方法
NG！ X1　ジョウブ	上部位置エラー	※シリンダセンサーの位置調整、または交換が必要ですので、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください
NG！ X4　ノズルコウタイ	ノズル後退位置エラー	
NG！ X2　スポンジ	スポンジ位置エラー	
NG！ X3　カブイチ	レバー下部位置エラー	

15-3　ディスプレイのエラー表示 3

ディスプレイ画面表示	ここを確認してください	対処方法
カネツ　セイギョ　イジョウ ゲンインヲ　トリノゾクマデ ドウサ　サセナイデ　クダサイ	本体カバー内の SSR リレーの入力ランプが点灯していませんか	ランプが点灯している場合 コントロールユニットの故障が考えられます ランプが点灯していない場合 SSR リレーの故障が考えられます ※お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください
イジョウ　カネツ 加熱時 3.5 秒以内に設定温度まで達しなければ表示します	温度センサーの位置ずれや取り付け忘れをしていませんか	温度センサーが確実に取り付けられていないと温度上昇を感知できないので、圧着レバーが初期状態に戻ります 「9-12 、または 9-13 温度センサーの交換」を参照して、確実に取り付けてください
	――――――	※トランスの不良が考えられますので、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください

15-4　トラブル発生時は、メンテナンスモードを活用してください

メンテナンスモードの画面を表示させることで、製品の状態がわかります。トラブルが発生した時は、ディスプレイ画面にメンテナンスモードを表示させ、X 、Y それぞれの何番目が黒い表示になっているかを伝えていただくことでトラブルの状況を把握することができます。
お問い合わせの際はメンテナンスモードで確認してからご連絡をお願いします。
メンテンスモードの表示方法は、
「8-4 各操作・各設定リファレンス >> 8-4-2 設定方法編 >> 8-4-2-2 五十音順 >> メンテナンスモードの選択」に掲載しています。
X1 ～、Y1 ～各動作内容は、「13 電気回路図」の IN 側（X）、OUT 側（Y）にそれぞれ動作を記載しています。



（■部分はON、□部分はOFFを表しています）